

令和6年度

学 生 募 集 要 項
(第2次募集)

令和6年3月

北海道教育大学

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）
（令和4年6月17日改正）

（求める学生像）

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にできる豊かな人間性を育むことを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 子どもが好きで、教員（養護教諭を含む。）となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 2 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 3 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 4 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 2 自らが専攻しようとする教科等に関する知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 3 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

（入学者選抜の基本方針）

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（教科試験（専攻・分野によっては、面接や実技）」の成績
 - (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容
- また、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容を加えて評価します。

【総合選抜（教員養成特別入試）】

総合選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけでなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

- (1) 第一次検査
学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。
- (2) 第二次検査
教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。
- (3) 大学入学共通テスト
高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自身が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経験を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留学生の受入れは、大学にとってますます重要な課題となつています。特にアジア諸国からの留学希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留学生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在学者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和4年6月17日から施行する。

【一般選抜・後期日程】

- 一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 「表現能力（伝達表現能力）」、目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容
- なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜（一般）】

- 学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 教員と強い意欲、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
 - (2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容
- また、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。
- なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）】

- 学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- （北海道日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象）
- (1) へき地・小規模校教育等に関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意思並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接（討論）」の結果
 - (2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容
- なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

別表1

入学者選抜方法と学力の3要素に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

入試区分	入学選抜方法	教職に就く意欲	学力の3要素			備 考
			A	B	C	
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト		○	○	○	指定する教科・科目
	個別学力検査		○	○		
	学びの履歴と志望理由書*	○				
	調査書*		◇	◇	◇	
一般選抜 後期日程	(実技)		○	○		
	(面接（口頭試問含む。))		○	○	○	
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○	○	指定する教科・科目
総合選抜	面接（口頭試問含む。))		○	○	○	札幌校、旭川校
	面接		○	○	○	釧路校
	志望理由書*		◇	◇	◇	札幌校、釧路校
	調査書*		◇	◇	◇	
特別選抜	(実技検査)		○	○		
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○	○	指定する教科・科目を受験することが必要
	面接（口頭試問含む。))		○	○	○	札幌校、旭川校
学校推薦型選抜	面接		○	○	○	釧路校
	推薦書*		◇	◇	◇	
	自己推薦書*		◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
特別選抜	(実技検査)		○	○		
	(集団面接（討論))				○	
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○	○	指定する教科・科目を受験することが必要

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

令和6年度 北海道教育大学 第2次募集 日程等

出願受付期間	令和6年3月28日(木) 午前9時～午後5時(持参のみ)
学力検査日等	令和6年3月29日(金)
合格発表日	令和6年3月30日(土) 午後1時
入学手続期間	令和6年3月30日(土) 午後1時～3月31日(日) 午後5時

入学試験及び授業料減免等に関する問合せ先

修学校	郵便番号	所在地	入学試験関係		授業料減免等関係	
			担当	電話番号	担当	電話番号
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里 5条3丁目1-3	入試課	011-778-0274	学生支援課	011-778-0326
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223	教育支援グループ	0166-59-1231

災害等による選抜方法等の変更について

この学生募集要項発行後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。

出願受付期間終了後、上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせするので、最新の情報を確認するようご注意願います。



目 次

1	募集人員	1
2	出願についての留意事項	1
3	出願資格	1
4	出願手続	2
5	受験票の取扱い	4
6	入学者選抜の方法	4
7	障がいがある等の入学志願者の事前相談等	7
8	個別学力検査等の日程	7
9	受験上の注意	7
10	入学試験における不正行為について	7
11	試験会場	8
12	合格者の発表	8
13	入学手続	8
14	授業料	9
15	入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について	9
16	受験に関する問い合わせ	9
17	入学試験成績等の開示について	9
18	個人情報の取扱い	9
19	入学検定料の特別措置について	10
20	「北海道教育大学基金」による奨学金について	10
21	高等教育の就学支援制度（入学料・授業料の減免，給付奨学金）	10
22	入学料・授業料の徴収猶予制度	10
23	日本学生支援機構奨学金（貸与奨学金）	10
	試験会場位置図	10

1 募集人員

学部・課程等・修学校・専攻・分野, コース	募集人員
教育学部 教員養成課程 札幌校 芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野	2名
教育学部 教員養成課程 旭川校 芸術・保健体育教育専攻 美術分野	1名

2 出願についての留意事項

- (1) 第2次募集に出願できる者は、大学入学共通テストを受験し、3月24日(日)の時点で、いずれの国公立大学にも合格していない者又は第2次募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者のみです。
- (2) 第2次募集に出願をすることができるのは、一つの大学・学部のみです。
- (3) 第2次募集出願後、他の国公立大学に追加合格等により入学手続を行った者は、受験しても入学を許可しません。
- (4) 合格者が入学手続を完了したときは、それ以後にこれを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。

3 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者としてします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次のアからカのいずれかに該当する者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

「個別の入学資格審査」について(学校教育法施行規則第150条第7号関係)

上記、出願資格「カ」に該当する者で、本学が実施する「個別の入学資格審査」により、大学入学資格の認定を受け、出願しようとする者は、至急入試課にお問い合わせください。

4 出願手続

(1) 出願書類等

出願書類は、入試課か旭川校に請求するか、本学ホームページからダウンロードしてください。 (<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/download/>)

出願に必要な書類は、次のとおりです。

出願書類は、ペン又はボールペン（黒又は青。なお、消しゴム等消せるボールペンは不可。）を用い、自筆で記入してください。

なお、訂正する場合は、訂正箇所^に二重線を引き、その上部に正しい事項を記入してください。（訂正印は、不要です。）

出願書類	注意事項
1 入学志願票 (本学所定用紙)	<p>①「志望」欄 募集人員（1ページ）に示す修学校・課程・学科等の中から、一つを選択して記入してください。</p> <p>②「第二志望」欄 記入は、不要です。</p> <p>③「令和6共通テスト成績請求票添付」欄 2募国公立第2次募集用を所定の欄に貼付してください。</p> <p>④「写真貼付」欄 写真は、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身（肩から上）・正面向き・脱帽のものを、裏面に氏名を記入した上で、貼付してください。</p> <p>⑤「連絡先」欄 緊急連絡先は、緊急事態発生時に志願者連絡先以外で電話連絡がとれる連絡先について、「保護者の職場」や「保護者の携帯電話」などと必ず具体的に記入してください。</p> <p>⑥「受験希望の試験会場」欄 記入は、不要です。</p> <p>⑦「教科試験の科目選択」欄 記入は、不要です。</p>
2 受験票 (本学所定用紙)	写真は、入学志願票と同一のものに、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。
3 大学入学共通テスト 受験科目確認票 (本学所定用紙)	<p>本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、志願者自身の責任で確認するためのものです。</p> <p>受験した全ての科目について、該当欄に○印を付けてください。</p> <p>なお、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」については、<u>第1解答科目と第2解答科目を分けて記入してください。</u></p> <p><u>また、受験に制限を設けている科目があるので、注意してください。</u></p> <p>※「6 入学者選抜の方法」参照（4ページ）</p>
4 入学検定料 【17,000円】	<p>あらかじめ、ゆうちょ銀行（郵便局）の以下の口座に「17,000円」を支払ってください。</p> <p>口座番号 02700-0-40880</p> <p>加入者名 北海道教育大学</p> <p>ゆうちょ銀行のATMで支払った場合は「ご利用明細票」を、窓口で支払った場合は「振替払込請求書兼受領証」を持参してください。</p>

	<p>なお、ゆうちょ銀行以外の金融機関を利用した場合は、払込が確認できるものを持参してください。</p>
5 調査書等	<p>出身学校の長が作成し、厳封されたものを提出してください。 調査書には、㊤標示を希望します。〔(注) 参照〕 指導要録の保存期間が経過した場合、又は、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格者は、合格証明書及び成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定合格者で受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目を履修した高等学校等の調査書又は成績証明書を提出してください。</p>
6 住民票 〔該当者のみ〕	<p>日本国籍を有しない者のみ提出してください。 ※1 市区町村長が発行する証明書です。 2 在留資格・在留期間が明示されたものに限りです。</p>
7 入学志願者との事前 相談申請書 〔該当者のみ〕	<p>障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする場合、出願時に「志望校の担当課・グループ」へ提出してください。 ※詳細は、「7 障がいがある等の入学志願者の事前相談等」(7ページ)をご覧ください。</p>

(注) 令和6年度大学入学者選抜実施要項(令和5年6月2日付5文科高第369号文部科学省高等教育局長通知)により、調査書の学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀な者については、調査書の学習成績概評欄に㊤と標示することを希望します。

(2) 出願受付期間

令和6年3月28日(木) 午前9時00分～午後5時00分

※出願は持参のみです。持参以外は受け付けないので、注意してください。

(3) 出願受付場所

修学校	郵便番号	所在地	担当	電話
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1-3	入試課	011-778-0274
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223

(4) 注意事項

ア 出願書類に不備がある場合は、受理しないので注意してください。

イ 受け付けた出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

ウ 入学検定料は、次に該当する場合に限り、全額又はその一部を返還します。

- ・入学検定料を納入し、出願しなかった場合で、入試課入学試験グループ(電話:011-778-0324)に申し出たとき 全額
- ・出願書類受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者であることが判明した場合(詳細は、文書でお知らせします。) 13,000円

エ 本学の学校推薦型選抜、総合型選抜、特別選抜の出願者が、第2次募集に出願する場合、入学検定料の納入は免除されません。

オ **出願後の入学志願票等の記載事項の変更は、認めません。**

ただし、出願後に「住所・電話番号」等に変更があった場合には、直ちに「志望校の担当課・グループ」に連絡してください。

カ 出願書類に虚偽の記載が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。

5 受験票の取扱い

(1) 受験票の交付

受験票は、出願受付後にその場で直接交付します。

(2) 受験票の持参

試験当日は、本学の「受験票」、「大学入学共通テスト受験票」及び筆記用具を必ず持参してください。

(3) 「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続きの際に必要となるので、大切に保管してください。

(4) 本学の「受験票」は、入学試験成績の開示請求の際に必要となるので、大切に保管してください。

6 入学者選抜の方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して判定します。

■ 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は、出願資格がありません。なお、大学入学共通テストの教科・科目等の受験については、以下の「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。

■ 本学の入学者選抜にあっては、大学入学共通テストの当該年度の成績のみを利用します。

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

配点等については、「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」（令和6年度学生募集要項（一般選抜）40ページ以降）を参照してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

本学では、理科2科目は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちの2科目を意味し、基礎を付した理科の科目は、2科目で1科目として取り扱います。

<教科・科目の取扱い>

1 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について

「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計3科目の成績を採用します。なお、「地理歴史」及び「公民」から計2科目を受験する場合は、必ず「地理歴史」から1科目、「公民」から1科目を受験してください。

i 「地理歴史」、「公民」及び「理科」で計3科目を受験した場合

「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」1科目の計3科目又は「地理歴史」、「公民」いずれか1科目及び「理科」2科目の計3科目を受験した場合は、「地理歴史」において本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

- ii 「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」2科目の計4科目を受験した場合
「地理歴史」又は「公民」の第解答科目及び「理科」の基礎を付した科目又は第1解答科目のうちから高得点の1科目を採用し、次に、残りの科目のうちから高得点の1科目の成績を採用します。
なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

2 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」について

この科目を選択することができる者は、次のいずれかに該当する者に限ります。なお、科目を選択できる要件に該当しない者が同科目を受験した場合は、出願資格はありません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（高等学校又は中等教育学校において専門教育を主とする学科等における専門教育に関するこれらの科目を履修した者）
- (2) 大学入学資格検定合格者のうち、これらの科目の合格者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、これらの科目の合格者
- (4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者
- (5) 高等専門学校第3学年修了（見込み）者のうち、本学でこれらの科目を選択解答することが適当と認められた者

3 外国語の英語について

この科目を選択する受験者には、リーディングとリスニングの双方を課します。（リスニングの受験を免除された者を除く。）

(2) 個別学力検査等の教科・科目等

① 個別学力検査等の教科・科目一覧

課程・学科	修学校	専攻・分野	個別学力検査等の教科・科目等
教員養成課程	札幌校	芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野	実技・面接
教員養成課程	旭川校	芸術・保健体育教育専攻 美術分野	実技・面接

② 入学者選抜の実施教科・科目・配点等

令和6年度学生募集要項（一般選抜）40ページ以降を参照してください。

なお、本選抜では「学びの履歴と志望理由書」は活用しませんので、加点等の措置はありません。

③ 実技検査等の内容

(i) 札幌校：芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野

○素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズはB3とする。）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む。）
- ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）

・静物2（果物又は野菜。）

※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆，消しゴムなど）を持参すること。

(ii) 旭川校：芸術・保健体育教育専攻 美術分野

○素描 鉛筆による素描（3時間で行う）。モチーフは静物。用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。

※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

④ 面接について

教員養成課程 札幌校	《出題方針》問われた内容について，話すことで，いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし，受験者が多い場合には，複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》目的意識及び入学後の勉学意欲，専攻に適した資質と能力等を評価する。

教員養成課程 旭川校	《出題方針》問われた内容について，話すことで，いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
芸術・保健体育教育専攻 美術分野	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし，受験者が多い場合には，複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》教師としての基本的資質（教職への意欲，得意分野の知識，能力を含む。）

教員養成課程における面接（口頭試問を含む。）の内容について

札幌校：芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野	図画工作及び美術教育への基礎的な知識，及び興味・関心について問う。
旭川校：芸術・保健体育教育専攻 美術分野	美術に関する基礎的な知識及び美術教育に対する興味・関心について問う。

⑤ 合格基準

ア 選抜の単位

募集単位である各専攻・分野を選抜の単位とする。

イ 選抜の方法

大学入学共通テスト，個別学力検査等の成績，及び調査書の内容を総合して，総合得点順に選抜する。

ウ 合格最下位同点時の合格者の取扱い

総合得点と同順位の場合は，全員を合格者とする。

7 障がいがある等の入学志願者の事前相談等

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる時、又は配慮を必要とする場合は、事前相談を実施いたしますので、至急「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響しません。

障がいがある等の入学志願者数・入学者数（全選抜合計）

入学年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
志願者数	7名	2名	3名
障がいの区分	視覚障害 肢体不自由者 その他	視覚障害 その他	肢体不自由者 聴覚障害
合格者数・入学者数	2名	1名	2名
障がいの区分	肢体不自由者 その他	視覚障害	肢体不自由者 聴覚障害

受験における特別な配慮（例）

- ・車いすの持込、利用の許可
- ・出願時提出書類のPC入力許可
- ・別室の設定
- ・拡大問題冊子の配布
- ・試験時間の延長
- ・筆記補助具の持込、利用許可
- ・トイレに近い試験室を設定
- ・書見台、ルーペ等の持込許可

8 個別学力検査等の日程

志願者数が多い場合等の理由により、試験終了時刻が遅くなる場合があります。

札幌校 芸術体育教育専攻	令和6年3月29日（金）
図画工作・美術教育分野	9時00分～12時00分 実技検査
	13時00分～17時00分 面接

旭川校 芸術・保健体育教育専攻	令和6年3月29日（金）
美術分野	9時00分～12時00分 実技検査
	13時00分～17時00分 面接

9 受験上の注意

- (1) 試験当日は、本学の受験票、大学入学共通テスト受験票、筆記用具及びその他別に指示があったものを持参して、別途お知らせする所定の時刻までに集合してください。
- (2) 試験開始後30分以上遅刻したときは、受験を認めません。
- (3) 試験に関する具体的な注意事項については、志望校（修学校）から指示をします。

10 入学試験における不正行為について

本学のすべての入学試験において、以下の不正行為が確認されましたら、警察に被害届を提出する場合があります。

- ・受験票等に本人以外の写真を貼ることや解答用紙等に本人以外の氏名・受験番号を記入すること。
- ・カンニング（試験時間中、試験に関係するメモやコピー及び書籍類などを机上等に置いたり見

- たりすること、他の受験者の答案等を見ることや答えを教わるなど)
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・試験開始前、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ・試験時間中、試験監督から指示された物以外の所持品を出したり触っていること。
 - ・試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ）、メガネ型カメラ、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（ただし、これらの使用が認められている場合を除く。イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとみなします。）
 - ・試験終了時、試験監督から解答をやめるよう指示されたが、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
 - ・その他、入学試験の業務を妨げる行為を行うこと。

これら不正行為を行った受験生については、試験時間中に確認された場合はその時点から受験が取り止めとなり、当該入学試験の成績は無効となります。

また、試験終了後に確認された場合は選考の対象となりません。

11 試験会場

志望校（修学校）で受験することとなります。10ページの試験会場位置図を確認してください。

12 合格者の発表

令和6年3月30日（土） 午後1時

合格者の発表時刻以降、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。

北海道教育大学ホームページアドレス

<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/index.html>

※ 入試に関する大切なお知らせに表示される「合格者受験番号一覧」からご確認ください。
 なお、合格発表直後は反映に時間がかかる場合がありますので、表示されない場合は、ブラウザの更新ボタンを押してからご覧ください。

また、合否については、電話等による問い合わせに応じません。

（注）合格通知書は、合格者の発表日に「**入学手続案内**」等とともに**お渡し**します。

合格通知書の氏名については、コンピュータで表記できないとき、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。これは入力処理の誤りではありませんので、ご承知おきください。

13 入学手続

入学手続の詳細（提出書類及び納入金の納入方法等）については、合格通知時にお知らせします。

（1）入学手続期間

令和6年3月30日（土） 午後1時00分 ～ 午後5時00分 及び

3月31日（日） 午前9時00分 ～ 午後5時00分

※ 入学手続は持参のみです。

(2) 提出書類

- ア 大学入学共通テスト受験票
- イ 合格通知時に指示した書類

(3) 納入金

入学料 282,000円

注1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時に改定が行われたときは、改定時から新たな金額が適用されます。

- 2 入学料は、入学手続期間内に納入してください。
- 3 納入した入学料は、返還しません。
- 4 入学料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者宛てに別途通知します

(4) 留意事項

- ア 合格者が入学手続締切期日までに入学手続を完了しないときは、入学を辞退したものと取り扱います。
- イ 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続をすることができません。
また、他の国公立大学に入学手続をしたときは、これを取り消して本学に入学手続をすることができません。

14 授業料

授業料 535,800円（年額）

注1 上記の金額は現行の金額であり、入学時及び在学中に改定が行われたときは、改定時から新たな金額が適用されます。

- 2 授業料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者宛てに別途通知します

15 入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について

令和6年度学生募集要項（一般選抜）32ページを参照してください。

※ 本学では、学生が教員免許状取得のために教育実習や介護等体験を履修することから、実習校や社会福祉施設並びに大学内における麻しん（はしか）、風しんに対する免疫があることを示す証明書を提出していただくことをお願いしています。

16 受験に関する問い合わせ

受験に関する問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。（目次の前ページの問い合わせ先を参照してください。）

17 入学試験成績等の開示について

令和6年度学生募集要項（一般選抜）34ページを参照してください。

18 個人情報の取扱い

令和6年度学生募集要項（一般選抜）34ページを参照してください。

19 入学検定料の特別措置について

令和6年度学生募集要項（一般選抜）35ページを参照してください。

20 「北海道教育大学基金」による奨学金について

令和6年度学生募集要項（一般選抜）36ページを参照してください。

21 高等教育の修学支援制度（入学料・授業料の減免，給付奨学金）

令和6年度学生募集要項（一般選抜）36ページを参照してください。

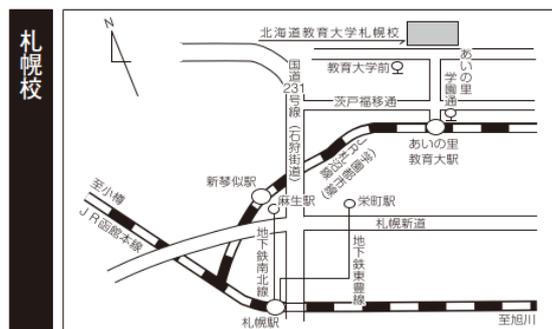
22 入学料・授業料の徴収猶予制度

令和6年度学生募集要項（一般選抜）36ページを参照してください。

23 日本学生支援機構奨学金について（貸与奨学金）

令和6年度学生募集要項（一般選抜）37ページを参照してください。

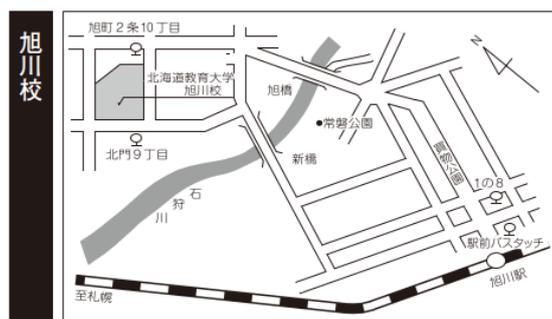
試験会場位置図



名 称 北海道教育大学札幌校
所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目
1番5号

交通案内

- JR「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分（約1.4km）
札幌駅→あいの里教育大駅 約30分
- 地下鉄-バス
地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻24あいの里教育大線」で約32分，「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車，徒歩2分
地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄23栄町・教育大線」で約27分，「教育大学前」下車，徒歩2分



名 称 北海道教育大学旭川校
所在地 旭川市北門町9丁目

交通案内

- JR旭川駅（駅前バスタッチのりば④）から旭川電気軌道バス（⑤旭町・春光線）で15分，「旭町2条10丁目」下車，徒歩5分
- 「1条通8丁目（1の8のりば④）」から旭川電気軌道バス（⑭旭町線）で15分，「旭町2条10丁目」下車，徒歩5分
- 「1条通8丁目（1の8のりば④）」から旭川電気軌道バス（⑳新橋・北門線）で15分，「北門9丁目」下車，徒歩5分